



© Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku・©Pokémon

© Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku・©Pokémon・© 2005 ビカチュウプロジェクト

事業報告書

ポケモンとみんなのユメが、ホントになった！！

POKÉPARKプロジェクト 統括プロデューサー

齋藤 信和



ポケモンとみんなのユメがホントになった、世界で初めてのポケパーク。
夢のようなひと時を楽しむたくさん笑顔に涙が溢れたこと、夢のような人生のひと時をたくさん仲間と共有できたこと、まさに夢のようなポケパークでした。白雪が舞う早春、日差しが突き刺さる夏を乗り越えて、ユメの世界でそれぞれの役割を果たしてくれた仲間本当に感謝しております。

株式会社ポケモン 代表取締役社長

石原 恒和



ポケパークは、1998年に田尻智氏のクリエイティブによって誕生したポケモンが目標としてきた、ひとつの夢の実現です。これまでゲームソフトである「ポケットモンスター 赤・緑」を全ての出発点として、ポケモンの世界を、様々なメディアで展開し、拡張してまいりました。ゲームソフト、カードゲーム、店舗、アニメ、映画、等等。ポケパークは、それらの軸をひとつの空間に統合したメディア環境と言えます。ポケパーク2005は、いろいろな意味で、未来のメディア環境を創造する第一歩となったと思います。我々も、とても勉強になりましたし、未来への扉が開かれた思いを強くしました。次のポケモンと次のポケパークにも期待して下さい。

ユメと一緒に創り上げたみんなが、それぞれの夢を叶えて素晴らしい人生になれば…それが一つ目の夢!

また、いつか、どこかでみんなとユメの続きを創ることができれば…それが二つ目の夢!

そして三つ目の夢は…世界中の子どもたちにユメを届けたい! ポケパークというユメの実現にご支援いただいた皆様心からお礼を申し上げます。

ホントにホントにありがとうございました。

株式会社ゲームフリーク 代表取締役

田尻 智



初めて「ポケモンの遊園地」をやってみようという発想をしたのは、1997年頃でした。ゲームからスタートし、アニメやカードゲームが展開され、様々なメディアに広がって行った時、その先は一体どんな風に広がっていくのだろうかと考えていました。そんな時に「遊園地のような…実際に子供達が触って遊べる場所を提供できるポケモンの世界というのが目標だ」ということを石原さんとお話していた記憶があります。その時は、10年計単位でその夢が実現すれば素晴らしいなと思っていましたが、その夢が想定よりも早く実現し、多くの子供達にも喜んでもらえることは素晴らしいと思います。最後になりましたが、今回の成功はスタッフの皆さんの力があってのことだと本当に感謝しております。本当にありがとうございました。



THANK YOU!



9
september

11

●ポケモンバトル
ポケパークカップ
ファイナル

18

●最多入場者数突破!

22

●来場者数400万人突破!

23,24,25

●ポケパーク
フェアウェルパーティー

415万回の「サンキュー！」

熱いスタッフと楽しんでくれているゲストがいたから、走り続けられた192日間。
最後に、思いっきりの声で「みんなにサンキュー！」 きっとまたどこかで。

開催概要

| | |
|------------------|---|
| 事業名称 | 2005年日本国際博覧会ささしまサテライト事業 Pokémon The Park 2005 |
| 通称 | POKéPARK (ポケパーク) |
| 会期 | 2005年3月18日(金)～9月25日(日) <182日間> |
| 所在地 | 2005年日本国際博覧会ささしまサテライト事業 De La Fantasia (デラファンタジア) 会場 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目 |
| アクセス | 名古屋駅から徒歩約10分・あおなみ線「ささしまライブ駅」から約1分 |
| 営業時間 | 平日:10時～20時、休日:9時～21時 会期中休休 ※季節および曜日などに応じて時間延長の実施。 |
| 内容 | アトラクション、ゲームコーナー、イベントステージ、オリジナルグッズ販売施設、オリジナルメニュー飲食施設等 |
| 入場料 | 有料 ※アトラクション等は有料 |
| 主催 | POKéPARK プロジェクト Project有楽園 〒850-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通1丁目2-19 東洋ビル40B Project有楽園 〒450-0001 愛知県名古屋市中村区茶臼野1丁目3B-1 星光流通ビル6F |
| 公式URL | http://www.pokepark.jp |
| 特別協賛 | 株式会社ポケモン、株式会社小学館プロダクション、 株式会社テレビ東京、ピカチュウプロジェクト |
| オフィシャル スポンサー | 株式会社トミー、日本イザラス株式会社 |
| アトラクション スポンサー | 株式会社am3、株式会社NTTドコモ東海、株式会社ジェイティービー、 全日本空輸株式会社、富士通株式会社、明治製菓株式会社、 株式会社メディアファクトリー |
| オフィシャル サプライヤー | 大日本印刷株式会社 |
| 協賛 | FUJI FILM、名古屋トヨペット株式会社、東海共済愛知県生活協同組合、 株式会社アコピア産業、広及リース株式会社 |
| 協賛 | 株式会社中日新聞社、テレビ愛知株式会社、FM AICHI |
| 技術協力 | 東日本電信電話株式会社 |



ATTRACTIONS

1 ルギアのくるくるシップ
(テーマ:海)2 おどるポケモンミニツアー
(テーマ:パーク)3 バトルコースター
(テーマ:空)

ポケモンたちが楽しそうに踊るゴンドラが回っています。手前がゴニョニョ3体がマラカスを持って回っています。

デオキシスの横を走り抜けるレックワザのコースター。

THANK YOU!



7
July

7

- スタッフ懇親会
ニヤースのバーディカフェ

8

- 来場者数200万人突破
記者懇談会開催

16

- ポケパークうちね館有観戦、
ポケパーク野の大会08
なつやすみチャレンジジグザグ
スタート
- 劇場版 ポケットモンスター
アドバンスジェネレーション
「ミュウと伝説の勇者
ルカリオ」公開

8
August

1

- ポケモン大規模展
トワイライト・フロンティア開催

4

- ゲームキューブソフト
「ポケモンXD
闇の旋風ダーク・ルギア」
発売開始

14

- ポケパーク宮崎のスペシャル!
〜みんなでどろんどろん!〜
ポケモンかきえるた〜賢者
タレント 金沢明子さん、
松本梨香さん登場

192日間の「サンキュー！」

スタッフに、ゲストに熱い「サンキュー！」を送り続けました。ゲストのみんなに、
ポケモンたちの夢あふれる魅力を伝え続けました。今日一日「サンキュー！」。

4 アルトマレの観光船
(テーマ:水辺)



ファイアスとライオスが大きく揺らす観光船。ニャースとソーナンスが乗っています。



5 ポケモンメモリーゴランド
(テーマ:遊園)



子供たちを驚かせてあるスイゴン、ライコウ、エンテイのメモリーゴランド。ホウオウがその様子を見守っています。ピカチュウとビブチューを乗せた馬車もいっしょに走っています。



6 ポケモンわくわくサファリ
(テーマ:サファリゾーン)



サファリボールとポロックを持ってサファリゾーンを探検します。「ポケモンをゲットする」という、ポケモンのストーリーにदैてくるシチュエーションが体験できるアトラクションです。アトラクションの最後に、ゲットしたポケモンの画像とお名前ご自身の写真が印刷された記念品がもらえます。館内に帰った後も、インターネットに接続し、記念品に記載されたIDとパスワードを入力することで、お名前がポケモンをゲットしたシーンを見ることができ、何度も繰り返し楽しむことが可能です。



トレーナー様注意
●ゲットしたポケモンの画像とお名前ご自身の写真が印刷されています。

9 ポケモン屋空トリップ
(テーマ:屋敷)



子供たちをのせたプランコが回転するウェーブスイング。ジラーチ、セレビィ、ミュウが屋敷を美しくそよ風に飛んでいます。



10 ビチューBros.のわんぱくトレイン
(テーマ:蒸気)



ビチューBros.、ソーナノ、ゴンベをのせてある機関車。田舎の中を走って行きます。コース全長約18メートル。



11 ピカチュウの森
(テーマ:ピカチュウの森)



子供たちをのせて森の中を走るピカチュウの乗物です。



7 ミズゴロウのスプラッシュアドベンチャー
(テーマ:水辺)



ミズゴロウのボートがポケモンの住む森の中を走って行きます。水辺にはたくさんのポケモンたちがいます。



8 アクア団VSマグマ団クラッシュカーバトル
(テーマ:アクア団VSマグマ団の戦い)



山つかり合うアクア団とマグマ団のクラッシュカー。ライオボーグとグラードンも戦っています。



12 ポケモン大観覧車
(テーマ:モンスターボール)



モンスターボール、スーパーボール、ハイパーボール、マスターボールの観覧車。ゴンドラに入るとポケモンが待っています。高さ約50メートル。



13 ウォークスルーアドベンチャー ミュウと波導の勇者ルカリオ
(テーマ:冒険)



ミュウがピカチュウを連れ去った。1000年の世界を冒険しよう。力を合わせてピカチュウを助けたいなら、キミも波導の勇者の仲間入り。



5
may

- 1
●ニンテンドーDS
ポケパーク(バージョン
発売開始)
- 2
●来場者数100万人突破!
- 3
●ゴールドウェイーク
最多入場者数記録!
- 16
●ポケパーク約の大会DS
配信開始
- 20
●ミュウと返魂の勇者
ルカリオ
スタンプリート開始

6
june

- 6
●Puffy「はじまりのうた」
PV撮影
タレント Puffyさん来園
- 15
●スタッフ同僚アトラクション
観放日
- 18
●新アトラクション
ウォークスルーアドベンチャー
「ミュウと返魂の勇者
ルカリオ」プレスプレビュー
- ポケモン大観覧車
冒イلمニーション開始
- 19
●新アトラクション
ウォークスルーアドベンチャー
「ミュウと返魂の勇者
ルカリオ」オープン

415万回の「ハロー！」

ゲストのみんなに心をこめた「ハロー！」私たちスタッフはゲストに夢を届けるつもりが、415万人分の夢ももらっていたのです。



3
march

12,13

- キックオフパーティ開催
- 内覧会・レセプション開催

18

- グラウンドオープン
- テレビ東京「おはスタ」
生放送
タレント山寺堂一さんら
来場

4
april

5

- CS
「キッズパラダイス」収録
タレント・マイケルさん
来場

20

- ポケパーク
スタンプラリー開催

21

- よあろりテレビ
「あさバウ」収録
タレント/パピール/モモコさん
来場

192日間の「ハロー！」

毎朝、スタッフ同士の「ハロー！」でスタートしたポケパーク。
みんなの笑顔に支えられ、192日間毎日、最高の笑顔ゲストにお届けできました。

広報活動

ポケパークの魅力を多くの方に伝えるため、さまざまな広報活動を実施しました。

●プレスリリース

- 2004年10月28日 2005年日本開催権獲得を記念してサテライト事業「Pokémon The Park 2005」開始。総称「POKAPARK(ポケパーク)開催権委託者委員会」
- 2005年1月10日 「ポケモン3Dアドベンチャー ニュース掲載」
- 2005年1月18日(金)～16月25日(日)までの開催期間決定上報
- 2005年2月2日 Pokémon The Park 2005(ポケパーク)NEWS#3
- 2005年2月22日 Pokémon The Park 2005(ポケパーク)NEWS#3
- 2005年4月1日 「エンタメ」で「ポケパーク」バージョン(ポケパークで2005年5月上旬開催決定！)
- 2005年5月2日 Pokémon The Park 2005(ポケパーク)NEWS#4
- 2005年5月20日 ポケパーク・スペシャル・エディカードに影バージョン登場！7月上旬から販売開始
- 2005年5月24日 新アトラクション登場！「タワータスルー アドベンチャーニユウと涼輝(はよう)の勇者 ルカリオ」

6月10日(日)から営業開始

2006年7月14日 ポケパーク 夏休みイベントの計画が決定!!

2006年8月26日 8月27日(土)からポケパークでカウントダウンイベント開催!!

2006年9月7日 感謝イベント「ポケパーク・フェアウェルパーティ」を開催!!

※資料は1/3が右半分の印刷用サイズ。右半分の印刷用サイズの配布および右半分の印刷用サイズのリリースしました。

●広報宣伝

●ポスター



●日サイズ



●日サイズ



●A4サイズ



●A4サイズ

TVCF ポケパーク開催権 多摩川ポケパークへ行く編 7月16日より関東地区でオンエア。

●公式ガイドブック & オフィシャルテーマソング

公式ガイドブック発行

新アトラクションのストーリーやBGM、ポケモンカードゲームの開催、さらに、開園ポケモンのヒントなど、ワンランク上のポケパークの冒険方法を提示しました。

A4サイズ 280ページ
オールカラー

オフィシャルテーマソング「ハロ-[サンキュー]」は東京公園のポケモン映画の音楽として出場したグレン・ヘッキーと子どもたちの元気な合唱で、「世界の子どもたちが元気、で平和でハッピーでありますように!!」との祈りをこめてレコーディングされました。

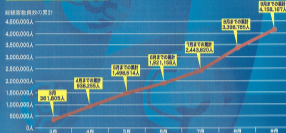
CD: 2005年9月25日(水)POCOに
3Dアトラクション「涼輝 勇者 ルカリオ」のBGM。

「ハロ-[サンキュー]」
歌: グレン・ヘッキー
作詞: グレン・ヘッキー
作曲: グレン・ヘッキー
歌: 子どもたち



来場者データ

総来場者数 4,158,167人



3月18日の開園から46日目を迎える営業日9月2日に来場者100万人を突破し、以降113日目の7月8日に200万人、155日目の4月17日に300万人、念願達成した後の169日目の9月22日に400万人を突破し、当館目標としていた300万人の来場者見込みを大幅に超え、約415万人の来場者を迎えました。



Pokémon The Park 2005

Hello!
Thank You!

みんなにハロー!サンキュー!

192 Days Memorial

